

R2年度 中野方小学校運動会(練習・本番)の 新型コロナウイルス感染予防対策・熱中症対策

～この2つのことに可能な限り配慮できるよう、下記のように対応しています～

土日も含めた検温・健康チェックにご協力いただき、
全員が「健康チェックカードを毎日提出しています。」



団席（テント内）では、例年のわたり板ではなく、一人一人が椅子を教室から運び、前後左右の距離をとって座ります。テントの数を2つ増やしました。

屋外での活動です。テント内では距離を十分にとれる時は、マスクをとっています。マスクをしていない時は、大きな声を出しません。

競技や演技の時もマスクはしません。うまく間隔を開けて並べるよう、地面に印を書き、練習をしました。

応援合戦に代わる「エール交換」では、主に応援団が声を出します。それ以外の子は、そろえて拍手をしたり帽子を振ったりすることで頑張る気持ちを高めます。

競技や演技の前にも後にも、職員が手にアルコールをスプレーして回り、全員が手の消毒をします。4年生以上は、係の仕事の後も消毒をします。

熱中症予防のため、練習の時から、給水タイムだけでなく、積極的に塩分補給（タブレット・食塩等）、経口補水液の活用をしてきました。運動会当日の朝も教室で配付します。

途中に3回、休憩時間があります。給水をしっかり行い、3回のうち一度は全員が手を洗う時間を確保します。

